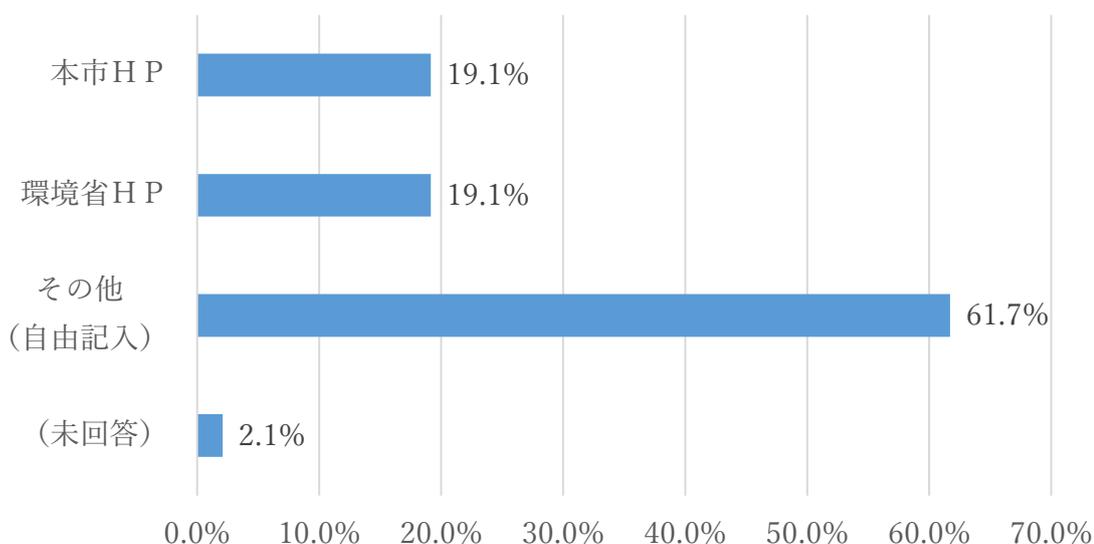


問2-3 問2-2で「1 知っている」を選択した方にお尋ねします。

生物多様性の重要性を、どのように知りましたか。(複数(いくつでも)回答可)



		回答者数	本市HP	環境省HP	その他 (自由記入)	(未回答)
全体		41	19.1%	19.1%	61.7%	2.1%
性別	男性	19	18.2%	18.2%	59.1%	5.6%
	女性	22	19.2%	19.2%	61.5%	0.0%
年齢別	20歳代以下	7	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	30歳代	3	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	40歳代	8	0.0%	25.0%	62.5%	12.5%
	50歳代	5	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%
	60歳代	9	23.1%	30.8%	46.2%	0.0%
	70歳代以上	9	33.3%	25.0%	41.7%	0.0%
区別	門司区	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	小倉北区	6	12.5%	37.5%	50.0%	0.0%
	小倉南区	9	18.2%	27.3%	45.5%	9.1%
	若松区	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	八幡東区	4	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%
	八幡西区	16	17.6%	11.8%	70.6%	0.0%
	戸畑区	4	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%

全体として、「その他(自由記入)(61.7%)」が最も多く、「本市HP」および「環境省HP」と回答した人は同率の19.1%である。

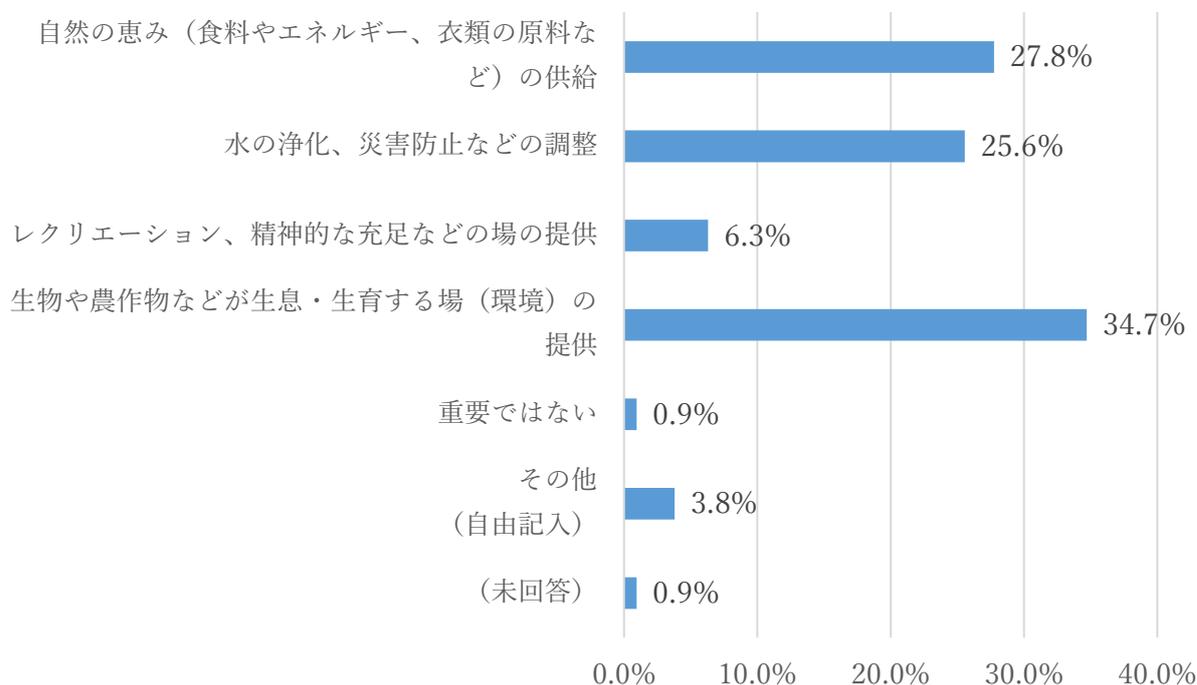
年齢別では、すべての世代で、「その他(自由記入)」と回答した人が多い。

【問2-3 その他（自由記入）を選択した方の回答】

- ・新聞等（女性 60歳代 八幡西区）
- ・テレビ報道、facebook（女性 60歳代 門司区）
- ・新聞（女性 60歳代 八幡西区）
- ・何かの本を読んでいる。（男性 60歳代 戸畑区）
- ・各種ドキュメンタリのテレビ番組や書籍、ネット情報（男性 40歳代 八幡西区）
- ・はっきり覚えていませんが、おそらくメディアだったと思います。（女性 40歳代 八幡西区）
- ・テレビの番組など（女性 60歳代 若松区）
- ・ネットニュース（男性 40歳代 八幡西区）
- ・授業（男性 20歳代 八幡西区）（男性 20歳代 八幡西区）
- ・学校での授業（生物）（女性 10歳代 八幡東区）
- ・学校（女性 30歳代 八幡西区）
- ・色々な場面で、聞いたことがある。（女性 50歳代 八幡西区）
- ・高校までの教育の中でのどこかで・水環境館（女性 20歳代 小倉北区）
- ・書籍、ネット（女性 50歳代 若松区）
- ・学校教育の中で（女性 20歳代 小倉南区）
- ・北九州市環境首都検定試験勉強（男性 70歳代 八幡西区）
- ・書物等（男性 70歳代 小倉北区）
- ・常識（やっところまで来たか北九州）（男性 70歳代 小倉北区）
- ・この言葉を耳にした時ネットで知識を得ました（女性 70歳代 小倉北区）
- ・資格取得の勉強（男性 20歳代 小倉南区）
- ・テレビの報道ニュース（男性 20歳代 小倉南区）
- ・TVで見た（女性 40歳代 小倉南区）
- ・TV、本（女性 60歳代 小倉南区）
- ・学生の時（男性 30歳代 八幡東区）
- ・インターネットや一般的報道（マスコミの新聞、テレビ）（男性 70歳代 八幡西区）
- ・何となく、何かのネットで見た気がします。なので、「知っている」というと語弊があるかもしれませんが（かんちがいもあるかも？）（女性 40歳代 八幡西区）
- ・（未記入）（男性 50歳代 戸畑区）（女性 70歳代 小倉北区）

テレビや報道番組、本からという回答が多い。20歳代以下・30歳代では、授業や学校でという回答が目立つ。

問2-4 生物多様性の重要性は何だと思えますか。(複数(いくつでも)回答可)



【その他(自由記入)を選択した方の回答】

- ・人間の認識(女性 60歳代 門司区)
- ・わからない(男性 40歳代 戸畑区)(男性 70歳代 戸畑区)(女性 40歳代 小倉南区)(女性 60歳代 八幡東区)
- ・私たちが日々当たり前と思っている事柄の多くは、生物多様性をもたらす恵みと深く関連している。(男性 70歳代 八幡西区)
- ・人間という生物の罪悪 考察(男性 70歳代 小倉北区)
- ・生物多様性の意味が理解出来ないので選べません。(女性 70歳代 小倉南区)
- ・生きているものすべて(人間も含む)(女性 60歳代 若松区)
- ・生命の連鎖を保持すること(男性 60歳代 八幡西区)
- ・地球が長生きするための、人類が生きていくための必須条件(男性 70歳代 八幡西区)
- ・食料やエネルギー、衣類の原料など私達の生き方を見つめ直す必要もあるのかと思う(女性 70歳代 戸畑区)

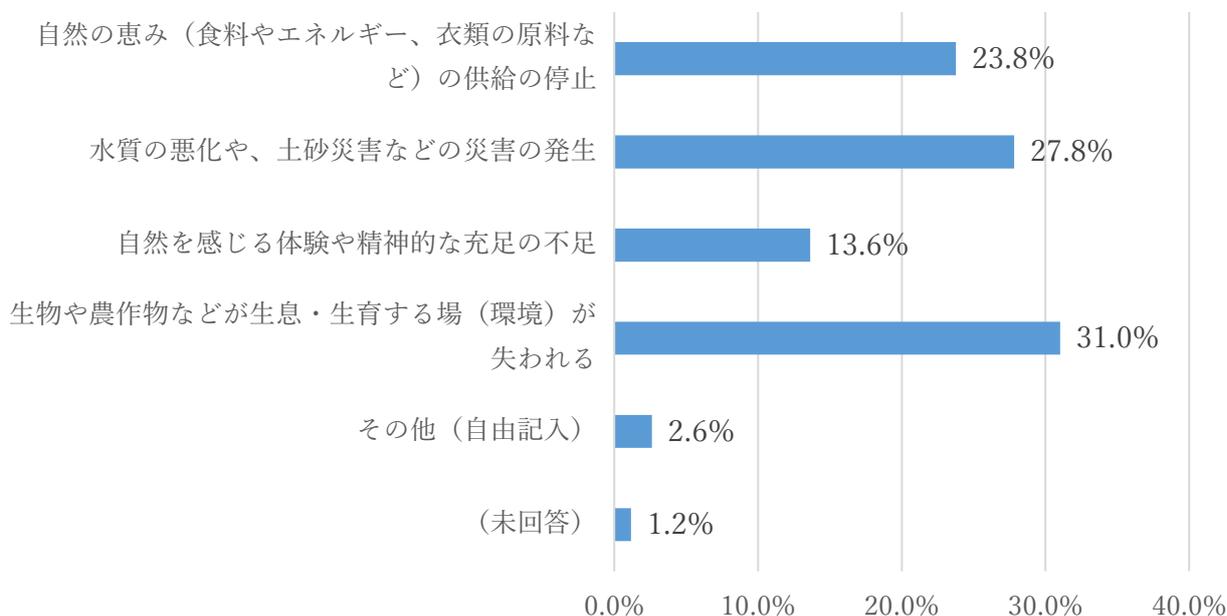
全体として、「生物や農作物などが生息・生育する場(環境)の提供(34.7%)」と回答した人が最も多く、年齢別に見てもすべての世代で「生物や農作物などが生息・生育する場(環境)の提供」が最も多い。

また、「その他(自由記入)」を選択した方は、「わからない」という回答をした方を除き、人間の意識・行動という回答が多い。

問2-4 生物多様性の重要性は何だと思えますか。【集計表】

		回 答 者 数	自然の恵み (食料やエ ネルギー、 衣類の原料 など)の供 給	水の浄化、 災害防止な どの調整	レクリエー ション、精 神的な充足 などの場の 提供	生物や農作 物などが生 息・生育す る場(環 境)の提供	重要ではな い	その他 (自由記 入)	(未回答)
全体		135	27.8%	25.6%	6.3%	34.7%	0.9%	3.8%	0.9%
性 別	男性	60	26.8%	23.5%	8.7%	34.9%	1.3%	4.0%	0.7%
	女性	75	28.6%	27.4%	4.2%	34.5%	0.6%	3.6%	1.2%
年 代 別	20歳代以下	15	32.4%	26.5%	2.9%	38.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	15	32.3%	22.6%	3.2%	38.7%	3.2%	0.0%	0.0%
	40歳代	27	28.1%	24.6%	7.0%	35.1%	0.0%	3.5%	1.8%
	50歳代	19	25.5%	27.7%	8.5%	36.2%	2.1%	0.0%	0.0%
	60歳代	33	26.1%	28.4%	6.8%	31.8%	1.1%	5.7%	0.0%
	70歳代以上	26	26.7%	21.7%	6.7%	33.3%	0.0%	8.3%	3.3%
区 別	門司区	13	17.9%	32.1%	7.1%	39.3%	0.0%	3.6%	0.0%
	小倉北区	22	35.0%	25.0%	10.0%	28.3%	0.0%	1.7%	0.0%
	小倉南区	33	28.4%	25.4%	1.5%	37.3%	1.5%	3.0%	3.0%
	若松区	9	28.6%	19.0%	9.5%	28.6%	9.5%	4.8%	0.0%
	八幡東区	10	28.0%	28.0%	4.0%	36.0%	0.0%	4.0%	0.0%
	八幡西区	39	26.6%	24.5%	7.4%	37.2%	0.0%	3.2%	1.1%
	戸畑区	9	22.7%	27.3%	4.5%	31.8%	0.0%	13.6%	0.0%

問2-5 生物多様性が失われると、何が起こると思いますか。(複数(いくつでも)回答可)



【その他(自由記入)を選択した方の回答】

- ・わからない(男性 40歳代 戸畑区)(男性 70歳代 戸畑区)(女性 60歳代 八幡東区)
- ・(未記入)(女性 40歳代 小倉南区)
- ・世界の森林は毎年520万ha(九州と四国を足した面積程度)が消失している。2014年には、ニホンウナギが「絶滅危惧種」に指定されました。究極は人類の滅亡の危機。(男性 70歳代 八幡西区)
- ・食の連鎖不均衡 絶滅種の増大(男性 70歳代 小倉北区)
- ・水、空気、海の汚染→人間・動植物への悪影響(女性 60歳代 小倉南区)
- ・生物多様性の意味が理解出来ないので選べません。(女性 60歳代 小倉南区)
- ・なし(男性 60歳代 若松区)
- ・後世へ残す遺産を失うことになる。(男性 70歳代 八幡西区)

全体として、「生物や農作物などが生息・生育する場(環境)が失われる(31.0%)」と回答した人が最も多い。

年齢別では、20歳代以下および50歳代では「水質の悪化や、土砂災害などの災害の発生」と回答した人が最も多く、30歳代では「水質の悪化や、土砂災害などの災害の発生」および「生物や農作物などが生息・生育する場(環境)が失われる」と回答した人が同率で最も多い。その他の世代では「生物や農作物などが生息・生育する場(環境)が失われる」と回答した人が最も多い。

また、「その他(自由記入)」を選択した方は、「わからない」と回答をした方および未回答を除き、動植物や人間の絶滅につながるという趣旨の回答である。

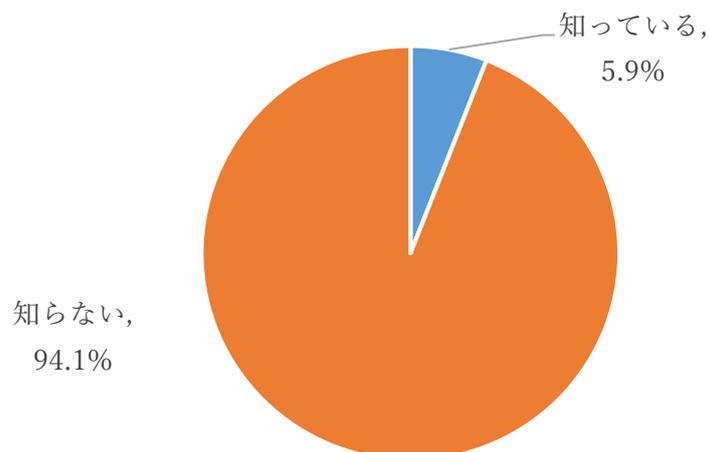
問2-5 生物多様性が失われると、何が起こると思いますか。(複数(いくつでも)回答可)【集計表】

		回 答 者 数	自然の恵み（食 料やエネ ルギー、衣類の原 料など）の供給 の停止	水質の悪化や、 土砂災害などの 災害の発生	自然を感じる体 験や精神的な充 足の不足	生物や農作物な どが生息・生育 する場（環境） が失われる	その他（自由記 入）	（未回答）
全体		135	23.8%	27.8%	13.6%	31.0%	2.6%	1.2%
性 別	男性	60	24.4%	27.5%	15.0%	28.1%	3.8%	1.3%
	女性	75	23.2%	28.1%	12.4%	33.5%	1.6%	1.1%
年 代 別	20歳代以下	15	24.3%	35.1%	8.1%	32.4%	0.0%	0.0%
	30歳代	15	22.9%	31.4%	11.4%	31.4%	0.0%	2.9%
	40歳代	27	24.6%	24.6%	13.1%	32.8%	3.3%	1.6%
	50歳代	19	21.6%	31.4%	17.6%	29.4%	0.0%	0.0%
	60歳代	33	23.0%	27.0%	17.0%	30.0%	3.0%	0.0%
	70歳代以上	26	26.2%	23.0%	9.8%	31.1%	6.6%	3.3%
区 別	門司区	13	24.3%	24.3%	21.6%	29.7%	0.0%	0.0%
	小倉北区	22	21.1%	31.6%	14.0%	31.6%	1.8%	0.0%
	小倉南区	33	27.3%	27.3%	7.8%	32.5%	2.6%	2.6%
	若松区	9	20.0%	30.0%	20.0%	25.0%	5.0%	0.0%
	八幡東区	10	25.0%	25.0%	18.8%	28.1%	3.1%	0.0%
	八幡西区	39	23.5%	28.6%	11.2%	32.7%	2.0%	2.0%
	戸畑区	9	20.8%	25.0%	16.7%	29.2%	8.3%	0.0%

問3 本市では、それまで策定していた「北九州市生物多様性戦略」（平成22年11月策定）を改定する形で、生物多様性に関する国内外の動向も踏まえ、平成28年3月に、「第2次北九州市生物多様性戦略（2015年度—2024年度）」を策定しています。

（本市HP <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyuu/00400064.html>）

問3-1 本市の生物多様性戦略を知っていますか。

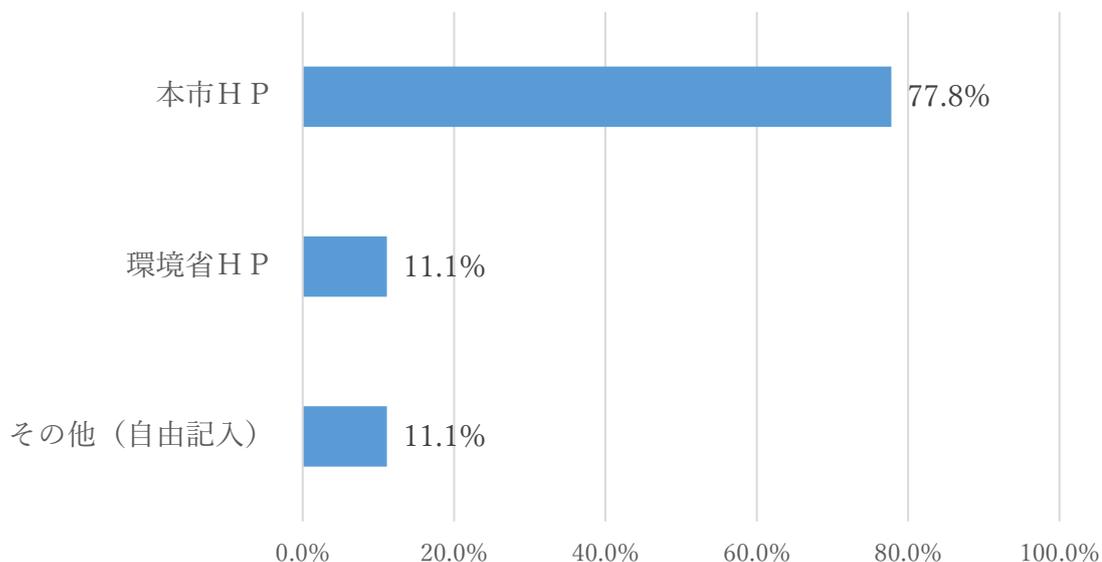


		回答者数	知っている	知らない
全体		135	5.9%	94.1%
性別	男性	60	8.3%	91.7%
	女性	75	4.0%	96.0%
年代別	20歳代以下	15	0.0%	100.0%
	30歳代	15	0.0%	100.0%
	40歳代	27	0.0%	100.0%
	50歳代	19	5.3%	94.7%
	60歳代	33	9.1%	90.9%
	70歳代以上	26	15.4%	84.6%
区別	門司区	13	0.0%	100.0%
	小倉北区	22	9.1%	90.9%
	小倉南区	33	6.1%	93.9%
	若松区	9	11.1%	88.9%
	八幡東区	10	20.0%	80.0%
	八幡西区	39	2.6%	97.4%
	戸畑区	9	0.0%	100.0%

全体として、90%以上の方が「知らない」という回答であった。  
「知っている」と回答した方は、50歳代以上であった。

問3-2 問3-1で「1 知っている」を選択した方にお尋ねします。

本市の生物多様性戦略をどのように知りましたか。(複数(いくつでも)回答可)



		回答者数	本市HP	環境省HP	その他(自由記入)
全体		8	77.8%	11.1%	11.1%
性別	男性	5	80.0%	0.0%	20.0%
	女性	3	75.0%	25.0%	0.0%
年代別	20歳代以下	0	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	0	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	0	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	1	100.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	3	100.0%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	4	60.0%	20.0%	20.0%
区別	門司区	0	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	2	50.0%	0.0%	50.0%
	小倉南区	2	66.7%	33.3%	0.0%
	若松区	1	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	2	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	1	100.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	0	0.0%	0.0%	0.0%

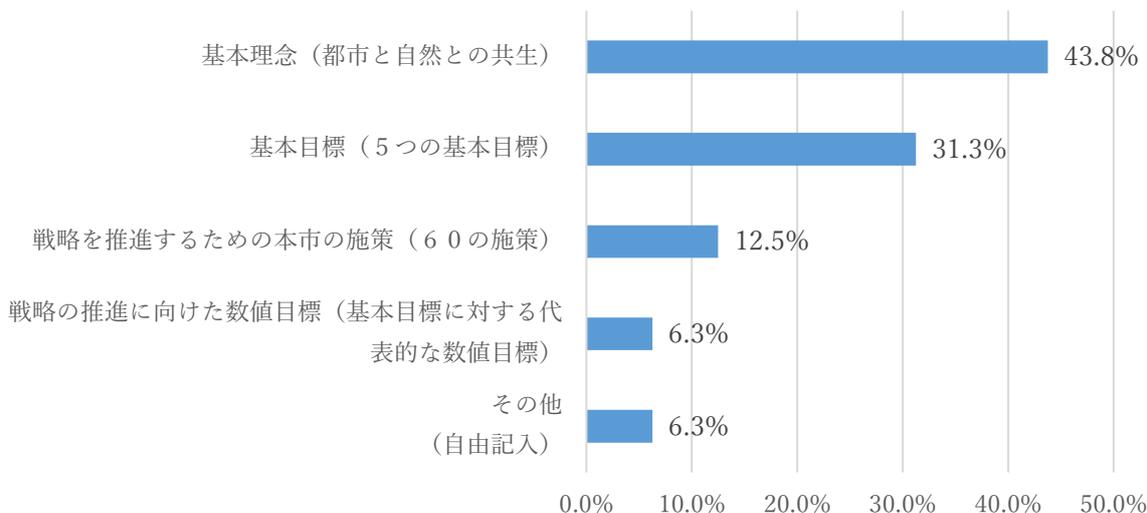
【その他(自由記入)を選択した方の回答】

- ・テレビ、新聞(男性 70歳代 小倉北区)

全体として、男女ともに7割以上の方が「本市HP」という回答であった。

問3-3 問3-1で「1 知っている」を選択した方にお尋ねします。

本市の生物多様性戦略について、どのようなことを知っていますか。(複数(いくつでも)回答可)



		回答者数	基本理念(都市と自然との共生)	基本目標(5つの基本目標)	戦略を推進するための本市の施策(60の施策)	戦略の推進に向けた数値目標(基本目標に対する代表的な数値目標)	その他(自由記入)
全体		8	43.8%	31.3%	12.5%	6.3%	6.3%
性別	男性	5	44.4%	33.3%	11.1%	0.0%	11.1%
	女性	3	42.9%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%
年代別	20歳代以下	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	3	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%
	70歳代以上	4	40.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%
区別	門司区	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	2	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	2	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	若松区	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	八幡東区	3	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%
	八幡西区	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

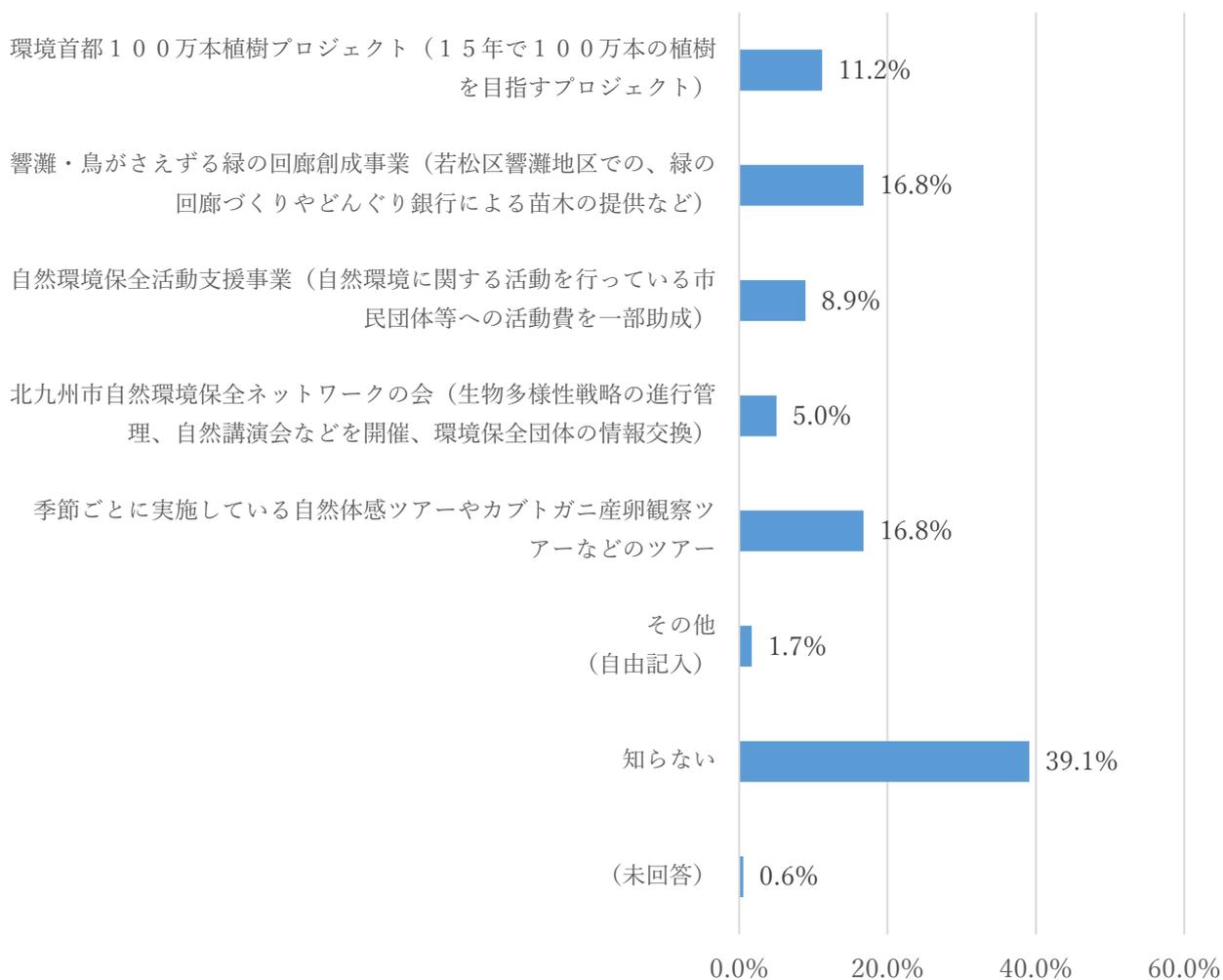
【その他(自由記入)を選択した方の回答】

- ・なし(男性 60歳代 若松区)

全体として、「基本理念(都市と自然との共生)(43.8%)」と回答した方が最も多かった。

問4 環境局では、生物多様性戦略を推進するために、市民参加型イベントや環境保全に関する情報発信、曾根干潟等本市を代表する自然環境の現状を把握するための環境調査など、様々な取組みを行っています。

問4-1 本市での自然環境の保全に関する取組みのうち、知っているものを以下から選択してください。（複数（いくつでも）回答可）



【その他（自由記入）を選択した方の回答】

- ・川の清掃（女性 30歳代 八幡西区）
- ・取組広報不足（男性 70歳代 小倉北区）
- ・上記1（環境首都100万本植樹プロジェクト）はとてもいいことだと思います。具体的な実施方法を知りませんでした。（男性 70歳代 八幡西区）

全体では、「知らない（39.1%）」と回答した人が最も多く、次に「響灘・鳥がさえずる緑の回廊創成事業（16.8%）」及び「季節ごとに実施している自然体感ツアーやカブトガニ産卵観察ツアーなどのツアー（16.8%）」が多い。

年齢別では、60歳代は「響灘・鳥がさえずる緑の回廊創成事業（24.5%）」及び「季節ごとに実施している自然体感ツアーやカブトガニ産卵観察ツアーなどのツアー（24.5%）」と回答した人が最も多く、その他の世代は「知らない」と回答した人が最も多い。

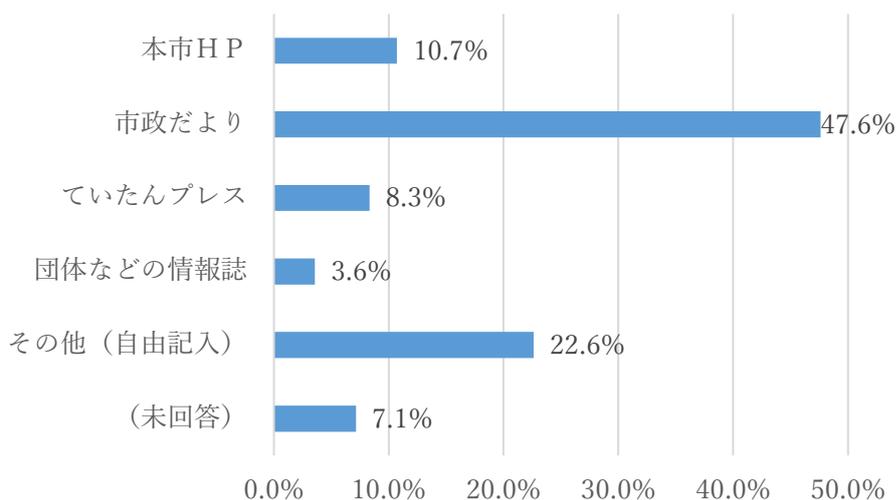
問4-1 本市での自然環境の保全に関する取組みのうち、知っているものを以下から選択してください。

【集計表】

		回答者数	環境首都100万本植樹プロジェクト（15年で100万本の植樹を目指すプロジェクト）	響灘・鳥がさえずる緑の回廊創成事業（若松区響灘地区での、緑の回廊づくりやどんぐり銀行による苗木の提供など）	自然環境保全活動支援事業（自然環境に関する活動を行っている市民団体等への活動費を一部助成）	北九州市自然環境保全ネットワークの会（生物多様性戦略の進行管理、自然講演会などを開催、環境保全団体の情報交換）	季節ごとに実施している自然体感ツアーやカブトガニ産卵観察ツアーなどのツアー	その他（自由記入）	知らない	（未回答）
全体		135	11.2%	16.8%	8.9%	5.0%	16.8%	1.7%	39.1%	0.6%
性別	男性	60	10.3%	18.4%	12.6%	6.9%	17.2%	2.3%	32.2%	0.0%
	女性	75	12.0%	15.2%	5.4%	3.3%	16.3%	1.1%	45.7%	1.1%
年代別	20歳代以下	15	17.6%	5.9%	11.8%	11.8%	0.0%	0.0%	52.9%	0.0%
	30歳代	15	5.9%	11.8%	5.9%	5.9%	17.6%	5.9%	47.1%	0.0%
	40歳代	27	9.4%	12.5%	6.3%	0.0%	15.6%	0.0%	56.3%	0.0%
	50歳代	19	16.7%	8.3%	4.2%	0.0%	16.7%	0.0%	54.2%	0.0%
	60歳代	33	8.2%	24.5%	14.3%	8.2%	24.5%	0.0%	20.4%	0.0%
	70歳代以上	26	12.5%	22.5%	7.5%	5.0%	15.0%	5.0%	30.0%	2.5%
区別	門司区	13	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%	20.0%	0.0%	53.3%	0.0%
	小倉北区	22	21.2%	12.1%	12.1%	6.1%	21.2%	3.0%	21.2%	3.0%
	小倉南区	33	2.6%	5.1%	7.7%	2.6%	20.5%	0.0%	61.5%	0.0%
	若松区	9	11.1%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	0.0%
	八幡東区	10	7.1%	28.6%	21.4%	7.1%	7.1%	0.0%	28.6%	0.0%
	八幡西区	39	12.5%	23.2%	7.1%	8.9%	12.5%	3.6%	32.1%	0.0%
	戸畑区	9	7.7%	23.1%	7.7%	0.0%	30.8%	0.0%	30.8%	0.0%

問4-2 問4-1で「6 知らない」以外を選択した方にお尋ねします。

本市の自然環境に関する取組みを、どこで知りましたか。(複数(いくつでも)回答可)



【その他(自由記入)を選択した方の回答】

- ・会社のCSR活動(男性 60歳代 小倉北区)
- ・市民センターでどんぐりの苗木を配っていた(女性 60歳代 若松区)
- ・小学校でどんぐり苗植え参加した(女性 30歳代 若松区)
- ・環境首都検定公式テキスト(男性 60歳代 小倉北区)
- ・講義(男性 20歳代 八幡西区)
- ・職場(女性 30歳代 八幡西区)
- ・北九州市環境首都検定試験勉強(男性 70歳代 八幡西区)
- ・店→イオン(男性 30歳代 小倉北区)
- ・テレビ、新聞(男性 70歳代 小倉北区)
- ・取り組みをされていると確かに知ってはなかったがなんとなく耳にしてあ〜これがそうなのかと言うくらいです。(女性 70歳代 小倉北区)
- ・曾根新田カブトガニ展示場(男性 60歳代 小倉南区)
- ・ローカルTVでの活動の実施状況(女性 30歳代 小倉南区)
- ・TV(女性 60歳代 小倉南区)
- ・なんとなく聞いた事がある(女性 60歳代 若松区)
- ・HPでは詳細がとてもよく出ていました。誰にでも見てもらえる縮刷版があると良い。(男性 70歳代 八幡西区)
- ・夏休みのチラシ(男性 30歳代 八幡西区)
- ・響灘海岸の風力発電群の見学に行ったときに知った。(男性 70歳代 八幡西区)
- ・周望学舎の暮らしと環境コースの授業で(女性 70歳代 戸畑区)
- ・活動している団体の方と、お話しをした事がある。(男性 60歳代 門司区)

全体では、「市政だより(47.6%)」と回答した人が最も多く、次に「その他(自由記入)(22.6%)」が多い。「その他(自由記入)」の記載としては、講義などが多い。

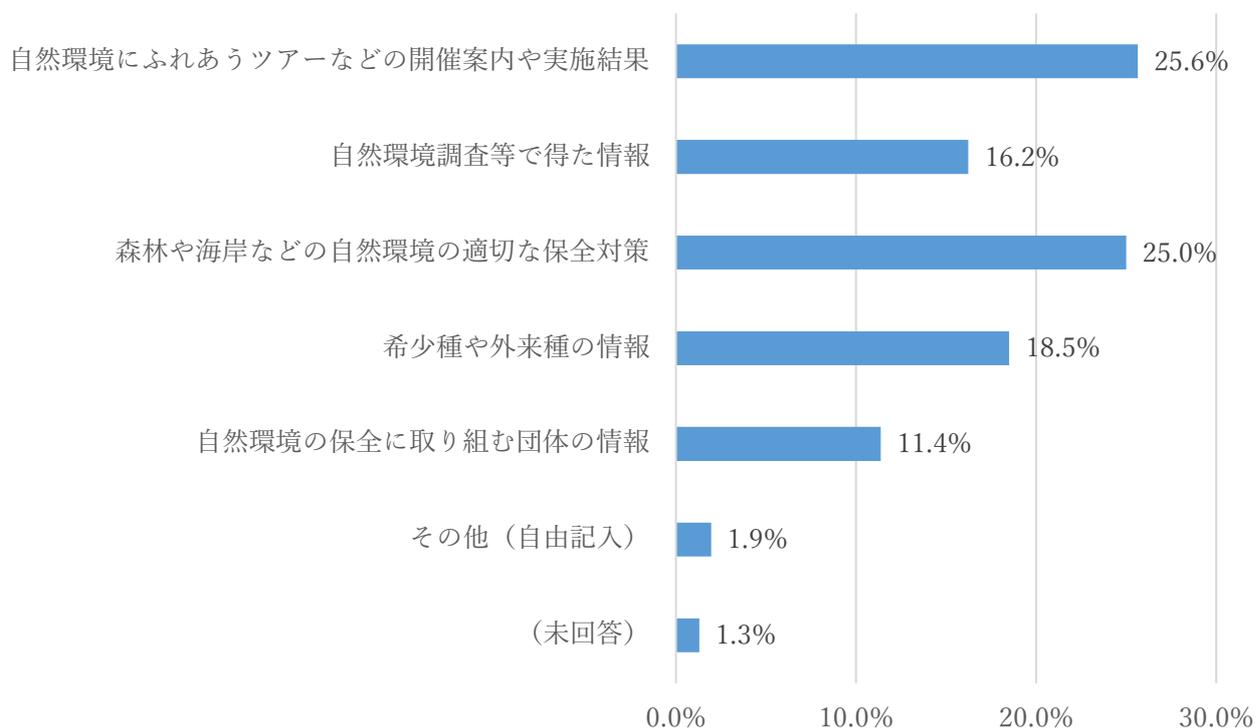
年齢別では、30歳代は「その他(自由記入)」と回答した人が最も多く、70歳代以上は「市政だより」および「その他(自由記入)」が同率(29.4%)で回答した人が多く、その他の世代は「市政だより」と回答した人が最も多い。

問４－２ 本市の自然環境に関する取組みを、どこで知りましたか。（複数（いくつでも）回答可）

【集計表】

		回 答 者 数	本市HP	市政だより	ていたんプ レス	団体などの 情報誌	その他（自 由記入）	（未回答）
全体		64	10.7%	47.6%	8.3%	3.6%	22.6%	7.1%
性 別	男性	32	12.2%	41.5%	7.3%	4.9%	24.4%	9.8%
	女性	32	9.3%	53.5%	9.3%	2.3%	20.9%	4.7%
年 代 別	20歳代以下	6	14.3%	57.1%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%
	30歳代	7	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%	55.6%	0.0%
	40歳代	9	7.7%	61.5%	7.7%	15.4%	7.7%	0.0%
	50歳代	6	22.2%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%
	60歳代	23	6.9%	51.7%	6.9%	0.0%	24.1%	10.3%
	70歳代以上	13	17.6%	29.4%	17.6%	0.0%	29.4%	5.9%
区 別	門司区	5	0.0%	44.4%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%
	小倉北区	14	11.8%	35.3%	11.8%	0.0%	29.4%	11.8%
	小倉南区	9	0.0%	58.3%	0.0%	0.0%	25.0%	16.7%
	若松区	4	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%
	八幡東区	6	33.3%	44.4%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	八幡西区	21	12.0%	56.0%	4.0%	0.0%	24.0%	4.0%
	戸畑区	5	0.0%	57.1%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%

問4-3 本市の自然環境保全に関する取組みや情報について、どのような内容を知りたいですか。  
(複数(いくつでも)回答可)



【その他(自由記入)を選択した方の回答】

- ・危険な生物や植物の発生や生息分布をはじめとする詳細情報と該当のものを検索認識しやすくするサービスの提供(男性 40歳代 八幡西区)
- ・そう言った活動を一般市民に知らせる教宣活動で、現在行っている方法とその効果(私が無知なだけで、皆さんご存じなんではないでしょうか?)(男性 60歳代 小倉南区)
- ・申し訳ありません、全く内容が分かりません。(男性 40歳代 小倉南区)
- ・それにもとづいたイベント情報(女性 20歳代 小倉北区)
- ・なし(男性 60歳代 若松区)
- ・知りたくありません。(女性 60歳代 八幡東区)
- ・インターネットでわざわざ見る人は少ない。簡単に知らせられるTVの地方版のニュース等で紹介する方法などの方策を検討下さい。(男性 70歳代 八幡西区)

全体では、「自然環境にふれあうツアーなどの開催案内や実施結果(25.6%)」と回答した人が最も多いが、ほとんど差がなく「森林や海岸などの自然環境の適切な保全対策(25.0%)」と回答した人が多い。

「その他(自由記入)」では、検索のしやすさ、利用のしやすさを求める声が多い。

年齢別では、20歳代以下、60歳代および70歳代以上は「森林や海岸などの自然環境の適切な保全対策」と回答した人が最も多く、30歳代、40歳代および50歳代は「自然環境にふれあうツアーなどの開催案内や実施結果」と回答した人が最も多い。

問4-3 本市の自然環境保全に関する取組みや情報について、どのような内容を知りたいですか。  
 (複数(いくつでも)回答可)

【集計表】

		回 答 者 数	自然環境に ふれあうツ アーなどの 開催案内や 実施結果	自然環境調 査等で得た 情報	森林や海岸 などの自然 環境の適切 な保全対策	希少種や外 来種の情報	自然環境の 保全に取り 組む団体の 情報	その他(自 由記入)	(未回答)
全体		135	25.6%	16.2%	25.0%	18.5%	11.4%	1.9%	1.3%
性 別	男性	60	22.4%	15.4%	26.6%	21.0%	11.2%	2.8%	0.7%
	女性	75	28.5%	17.0%	23.6%	16.4%	11.5%	1.2%	1.8%
年 代 別	20歳代以下	15	21.9%	21.9%	25.0%	21.9%	6.3%	3.1%	0.0%
	30歳代	15	25.0%	17.9%	17.9%	21.4%	17.9%	0.0%	0.0%
	40歳代	27	27.9%	18.0%	24.6%	16.4%	9.8%	3.3%	0.0%
	50歳代	19	33.3%	11.1%	24.4%	17.8%	13.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	33	24.1%	17.2%	25.3%	16.1%	12.6%	3.4%	1.1%
	70歳代以上	26	21.8%	12.7%	29.1%	21.8%	9.1%	0.0%	5.5%
区 別	門司区	13	21.9%	15.6%	31.3%	15.6%	15.6%	0.0%	0.0%
	小倉北区	22	32.6%	19.6%	23.9%	17.4%	4.3%	2.2%	0.0%
	小倉南区	33	21.9%	16.4%	21.9%	19.2%	15.1%	2.7%	2.7%
	若松区	9	18.8%	18.8%	25.0%	6.3%	18.8%	6.3%	6.3%
	八幡東区	10	27.3%	18.2%	22.7%	9.1%	13.6%	4.5%	4.5%
	八幡西区	39	28.4%	14.7%	25.3%	21.1%	9.5%	1.1%	0.0%
	戸畑区	9	20.8%	12.5%	29.2%	29.2%	8.3%	0.0%	0.0%